

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	職員を育てる取り組みについて、昨年度においては、緊急時の対応や病識を高める研修を主に実践した。より一層に職員を育てるために、今年度は人権擁護や身体拘束・高齢者虐待をメインに考え、法人内外の研修を実践する。	入居者が身体的・精神的な苦痛がないように生活をおくる。	様々な組織が運営する研修に於いて、必要性の高い外部研修に参加する。又内部研修(年2回)を実践する。	12ヶ月
2	26	介護計画において、各担当者が十分な仮計画を作成できていない。又、介護計画が現場で生かされていない時がある	各担当者が十分な仮計画を作成できるようになる。又計画に応じたサポートを行う。	ケアマネを中心とした仮計画作成の勉強会を行う。(年2回)計画反映においては、必要時に全体会議で全職員で共有し、管理者やケアマネが助言指導を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。